

3 これからの展開

最大の課題は「情報が届いていない」こと

市としては、受け入れ体制は整いつつありますが、Uターン希望者に情報が届いていないことが課題と考えています。

制度や支援、魅力的な企業や暮らしの情報があっても、Uターン希望者に届かなければ、選択肢にはなりません。今後は、情報の届け方を

見直し、より多くの方に国東市の「働く・暮らす」を知ってもらえるよう取り組んでいきます。

また、Uターン希望者の受け入れ態勢をより一層整えるためにも、市内企業の皆さまや、地域の皆さまと力を合わせながら、移住後も安心して暮らせるまちを目指していきます。



くにさきUターン応援企業団
代表

吉田 徹哉 さん

くにさきUターン応援企業団の 今後の活動に向けて

くにさきUターン応援企業団には、これまで意見交換をしてきた市内企業を中心に、多くの企業が参加しています。行政と連携する形で設立できたことを非常に心強く感じています。

この活動は、国東で生まれ育った人がいつでも相談でき、戻れる場所があると感じてもらえる、心の拠り所になるものだと思っています。

市内には魅力的な企業がたくさんあります。今後はその魅力をしっかりとアピールしていきたいです。

イベント情報

「国東、やっぱアリかも」

申込
不要

国東市Uターン相談会

8月14日(金) 午前10時～午後3時

仕事・暮らし・移住支援・子育て支援など、あなたの知りたいことに答えます。

Uターンを希望している方のみならず、Uターンで帰ってきてほしいと考えているご家族の方もご参加いただけます。会場でもお電話でもご相談ください。



4 市の移住・Uターン支援策

市では、令和7年度から、Uターンをはじめとする移住支援施策のほか、子育て支援策により一層力を入れています。

支援策の詳細は市の移住・定住支援サイト「あるじゃん、くにさき」や子育て支援サイト「くにさき子育て日和」をご覧ください。

あるじゃん、
くにさき



くにさき
子育て日和



移住支援

移住応援給付金(県外20万円/県内10万円、世帯状況により加算あり)のほか、移住に伴い特定の業種(医療・介護・保育・農業など)に就業された方には、さらに支援金などを支給します。

Uターン支援

移住応援給付金にUターン加算10万円が追加されるほか、移住のために実家を改修される方には最大50万円を助成します。

子育て支援

妊娠前から子育てを切れ目なくサポートします。

- 不妊治療費助成
- 保育・医療・学校給食の無償化
- 1歳誕生祝い金(第1・2子 10万円/第3子 30万円/第4子以降 50万円) など

Uターンは、強制するものではありません。ですが、いつか「地元で暮らしたい」と思った時に、必要な情報が必要な人に届くことが大切だと考えています。

そのためには、市民の皆さまのご協力が不可欠です。ご家族やご友人、お知り合いの方が帰省してきた時に、国東での仕事や暮らしを話題にいただくことが、将来を考えるきっかけになります。皆さまのご協力をお願いします。

こんな一言がきっかけになります



国東にもいろんな仕事があるみたいだよ



市役所に相談できるみたいだよ



会社が応援してくれるみたいだよ

Uターンに関する相談窓口 お気軽にご相談ください



移住・暮らしに関すること

まちづくり推進課
地域コミュニティサポート係

☎0978-72-5186(直通)
✉ machizukuri@city.kunisaki.lg.jp



市内企業・仕事・くにさきUターン
応援企業団に関すること

観光・地域産業創造課
産業創出係

☎0978-72-5183(直通)
✉ sosei@city.kunisaki.lg.jp